

ディプロマ・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	アドミッション・ポリシー
<p>▽文学研究科 修士課程・博士後期課程</p> <p>武庫川女子大学大学院文学研究科修士課程・博士後期課程は、本学の教育理念を基本に、人文学研究における各専攻分野に関連するより深化した教育・研究を行い、高度な応用能力と専門性を有する職業人、または自立した研究者を養成するために、以下の資質・能力を身につけ、所定の単位を修得し、論文審査及び試験に合格した学生に専門分野の名称を付記した学位（修士／博士）を授与します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人文学研究の各専門分野における研究者として自ら課題を探究し、計画的に遂行することができる。 2. 広い視野に立った研究のための学識を有している。 3. 高い倫理観に支えられた実践力を発揮できる。 4. 高度な専門性を要する職業等に必要能力・探究力を身につけている。 	<p>▽文学研究科 修士課程</p> <p>武庫川女子大学大学院文学研究科修士課程では、ディプロマ・ポリシーに掲げる資質・能力を持った人材を育成するために、特論や演習科目によって広い視野に立つための学識を養い、特別演習や課題研究などを通じて高度の専門性を要する職業等に必要能力を高めることができる教育課程を編成します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教育課程 <p>各専攻において、高度な専門性を持った研究能力を養い、専門性を持って社会で活躍できる職業人としての資質を涵養することを目的とし、修士論文として研究成果をまとめるための科目を開講します。</p> <p>また、教育課程を編成する各科目を通じて、それぞれの分野の理論と実践の教育と研究を学修し、高度な専門性を有する職業人や社会において指導的な役割を担う研究者の養成教育を行います。</p> <p>教育課程の編成にあたっては、開講学年・配当学期・科目ナンバリングをあらかじめ示すことで科目間の順次性・体系性を担保します。</p> <p>専攻によっては、教員免許状（一種）を有する者が、当該教科の専門的知識を高めるために必要な科目を履修し、単位を修得すれば、専修の教員免許が取得できる教育課程を編成します。</p> 2. 教育方法 <p>高度な研究能力を育成するために授業の運営は、講義だけにとどまらず、学生を能動的な姿勢に導く教育手法を活用します。</p> 3. 教育評価 <p>各科目の学修成果の測定と評価にあたっては、あらかじめ評価指標を明示し、適切・公正な評価を実施します。また、修士論文をもって教育課程を通じた学修成果の総括的評価を行います。</p> <p>▽文学研究科 博士後期課程</p> <p>武庫川女子大学大学院文学研究科博士後期課程では、ディプロマ・ポリシーに掲げる資質・能力を持った人材を育成し、充実した博士論文の作成に導く教育課程を編成します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教育課程 <p>専攻によって、修士課程で履修した授業科目や修得した単位に加え、より高度な研究能力の伸長を図るために必要な研究・演習科目を設けた教育課程を編成します。</p> 2. 教育方法 <p>高度な研究能力を育成するために授業の運営は、講義だけにとどまらず、学生を能動的な姿勢に導く教育手法を活用します。</p> 3. 教育評価 <p>各科目の学修成果の測定と評価にあたっては、あらかじめ評価指標を明示し、適切・公正な評価を実施します。また、博士論文をもって教育課程を通じた学修成果の総括的評価を行います。</p> 	<p>▽文学研究科 修士課程</p> <p>武庫川女子大学大学院文学研究科は、「立学の精神」にうたわれる“高い知性”、“善美な情操”、“高雅な徳性”を兼ね備えた有為な人材を育成するために、大学生生活を通してディプロマ・ポリシーに掲げる資質・能力を養い、高度な研究能力を育成する教育を実践します。その趣旨に賛同すると共に、入学前に以下の能力を有する者（男性／女性）の入学を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高度な研究能力を養うための基礎学力を有している。 2. 人文学研究を中心とする学問に対して積極的な探究意欲がある。 3. 社会・文化の進展に寄与する強い想いがある。 4. 研究を遂行するための倫理観を有している。 <p>開設する専攻のそれぞれの専門性やディプロマ・ポリシーに掲げる資質・能力を持つ人材像に対応する、透明性の高い公正な入学者の選抜試験を複数の機会及び方法で行います。</p> <p>▽文学研究科 博士後期課程</p> <p>武庫川女子大学大学院文学研究科は、「立学の精神」にうたわれる“高い知性”、“善美な情操”、“高雅な徳性”を兼ね備えた有為な人材を育成するために、大学生生活を通してディプロマ・ポリシーに掲げる資質・能力を養い、高度な研究能力を育成する教育を実践します。その趣旨に賛同すると共に、入学前に以下の能力を有する者（男性／女性）の入学を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高度な研究能力を養うための基礎学力を有している。 2. 人文学研究を中心とする学問に対して積極的な探究意欲がある。 3. 社会・文化の進展に寄与する強い想いがある。 4. 研究を遂行するための倫理観を有している。 5. 研究者として自立して研究活動を行う意向を持っている。 <p>開設する専攻のそれぞれの専門性やディプロマ・ポリシーに掲げる資質・能力を持つ人材像に対応する、透明性の高い公正な入学者の選抜試験を複数の機会及び方法で行います。</p>